高沢一基（民主クラブ）

森林環境譲与税の活用を

【質　問】森林環境譲与税交付金を財源として、国産木材製品を活用した敬老祝い品の贈呈事業の実施を提案する。

【区　長】提案の内容も含め、長寿のお祝いにふさわしい事業となるよう検討していく。

【質　問】東武東上線沿線の森林を有する自治体と連携し、小中学生の遠足行事などで森林体験を実施しては。

【教育長】学校に対し、遠足などにおいて、森林体験も選択肢の一つとなり得ることを、機会を捉えて伝えていく。

【質　問】財源の積極的な活用には司令塔が必要。総合的・戦略的に判断する所管課は。

【区　長】様々な提案を参考とし、政策経営部と資源環境部の連携のもと、判断する。

※以上のほか、「安心して住み続けるために医療介護連携を」について質問があった

しのだつよし（自民党）

子どもたちの健やかな成長を求めて

【質　問】児童養護施設などを卒園し、社会的養護のケアから離れた方（ケアリーバー）に対し、適切な支援を。

【区　長】4年7月から、区は児童相談所設置市に移行し、権限が増える特性を生かしながら、ケアリーバーが貧困や孤独に陥らないよう、さらなる支援策を検討していく。

【質　問】4年度から福祉部にひきこもり対策担当係長を設置したが、今後の取組みは。

【区　長】4年度は実態調査により支援ニーズを把握するとともに、相談窓口の整備などに向けた準備を行っている。今後、包括的な支援体制の整備と連動した取組みを進める。

【質　問】子どもたちを性暴力の当事者にしないための教育が必要。国の「生命（いのち）の安全教育推進事業」に参加したとのことであるが、今後の実施内容は。

【教育長】関係機関と連携し、プロジェクトチームを立ち上げ、授業実践をしていくとともに、学識経験者の助言などを生かし、指導のあり方などについて研究を進めていく。

障がい者のスポーツ振興について問う

【質　問】スポーツを通じ、まちのにぎわいの創出を。

【区　長】スポーツの力を活用し、様々な分野の活性化を図ることができると考えており、にぎわいなどにつながる事業を今後検討していく。

【質　問】デフリンピックが自国開催されれば、聴覚障がいに対する理解を広げる契機になると考えるが、見解は。

【区　長】開催地決定や区ゆかりの選手の活躍などの機会を捉え、デフリンピックについて周知していく。

間中りんぺい（自民党）

農福連携について問う

【質　問】農園型障がい者雇用については、障がい者雇用率の充足を目的とするものとして否定的な意見がある。区にとっての農福連携とは何か。

【区　長】農業を通じて障がい者の就労機会の充実を図り、自信や生きがいを創出するとともに、社会参画を実現していく取組みと考えている。

公園のあり方について問う

【質　問】こどもの池について、閉鎖期間中はスケートボードパークとして利用するなど有効活用しては。

【区　長】閉鎖期間中のスケートボードの利用は難しいが、利用者アンケートを通じて有効な活用方法を提案していく。

公契約に関するルールを問う

【質　問】3年11月の一般質問で、区は公契約に関するルールの導入に向けた検討を進めることが必要との考えを示したが、具体的な取組みは。

【区　長】区が発注する公共工事の労働条件などの確認を通じて、労働環境向上へのさらなる意識醸成を促していく。

大山町クロスポイント周辺地区の再開発について問う

【質　問】再開発に伴う児童・生徒の増加への対応について、地域住民へ丁寧な説明を。

【教育長】適宜適切な時期に丁寧に行っていく。

【質　問】公園内にごみ箱を設置すべき。

【区　長】ごみ箱を撤去した結果、家庭ごみや粗大ごみの投棄などの問題が大幅に減少した。地球環境汚染への対策の観点からもごみの持ち帰りによる適正処理を続けていく。

バイク環境の整備を求めて

【質　問】区の交通政策基本計画では、バイクに関する記載がないが、バイク環境の整備についても課題意識を。

【区　長】自動車などと同じ車道を通行する乗り物として安心・安全な利用ができるよう考えている。今後も、関係機関と情報共有や連携を図り、課題意識をもって取り組む。

ペット同行避難について問う

【質　問】各学校のホームページにペット同行避難も含め避難所の情報を掲載すべき。

【区　長】まずは区ホームページのさらなる充実や学校防災連絡会などで説明することで、より広く周知を進める。

図書館の課題について問う

【質　問】社会人の学び支援や、子ども・若者の居場所としての観点から、中央図書館の開館時間を延長できないか。

【教育長】夜間の利用状況や運営経費、近隣住民の声など様々な要素を考慮しつつ、慎重に検討する必要がある。

【質　問】中央図書館以外の地域図書館の魅力向上についても取り組むべき。

【教育長】中央図書館のコンセプトを成功事例として共有し、周辺環境と調和した地域の魅力ある図書館づくりに取り組んでいく。

※以上のほか、児童福祉、教育について質問があった

元山芳行（自民党）

スマートシティについて問う

【質　問】スマートシティの目標は住民の幸福感（ウェルビーイング）の向上と考える。デジタルインクルージョンに向けた取組みは。

【区　長】地域センターを会場に高齢者対象のスマートフォン講習会を開催予定であり、デジタルインクルージョンへの取組みの一つとしていく。

ダイバーシティ経営を問う

【質　問】区の経営戦略と女性管理職比率の向上はリンクしているのか。

【区　長】女性活躍の推進をNo.1実現プラン2025のSDGs戦略に位置付けており、特定事業主行動計画などと連携し、女性管理職比率の向上を経営戦略として掲げている。

【質　問】女性管理職比率の向上に向けた取組みは。

【区　長】研修をはじめ、自らのキャリアデザインを考える機会を増やすなど、昇任意欲の醸成に向け、様々な取組みを積み重ねていく。

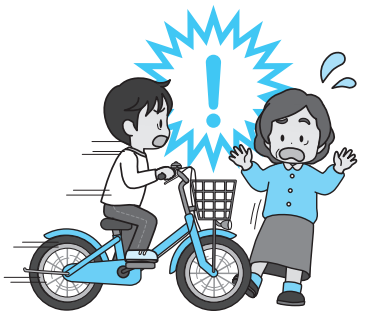
歩きスマホと歩行者の安全対策を問う

【質　問】歩きスマホについて、区民を被害者にも加害者にもさせないため、区はどのように取り組んできたか。

【区　長】3年度は、警察署や民間企業と合同キャンペーンを10回実施したほか、広報車による啓発広報などの取組みを適宜行った。

【質　問】歩道を走る危険な自転車への具体的な対策は。

【区　長】4年4月に策定した自転車活用推進計画に基づき、環境整備の整った路線から、自転車の歩道からの分離を進めていく。同時に、警察と連携した交通安全教室を若い世代にも拡大し、啓発強化を図っている。



歩行喫煙について問う

【質　問】区内全域で禁止するなど条例を強化すべき。

【区　長】実効性の担保などの課題や喫煙状況を見ながら、今後も研究課題としていく。

部活動指導員制度を問う

【質　問】部活動指導員制度の今後の展開は。

【教育長】部活動の改革に関する国などの動きを注視しながら、今後の展開について見極めていく。

※以上のほか、予算編成とEBPM、児童・生徒の睡眠について質問があった

井上温子（無所属）

障がい者福祉について問う

【質　問】生活介護と就労継続支援B型のサービスを併用して利用できるようにしては。

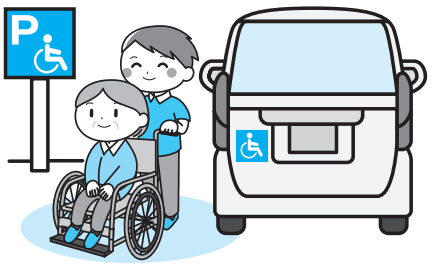
【区　長】日中活動サービスは同一種類の利用が原則だが、特に必要と認める場合には、組み合わせることが可能。併用については、事業者と協議し、総合的に判断していく。

【質　問】移動支援の拡充を求めるが、区の見解は。

【区　長】個々の事情や要望を受け止め、移動支援の内容を検討していく。

【質　問】障がい児（者）が相談支援を利用できず、セルフプランになってしまっている。どう打開していくのか。

【区　長】セルフプラン数の削減に向け、相談支援事業所の支援に向けた取組みを検討していく。



※以上のほか、産前産後、育児支援について質問があった

五十嵐やす子（社民党）

都立高校入試の英語スピーキングテストについて問う

【質　問】区教育委員会は、公平かつ正確な採点ができることを確認しているのか。

【教育長】プレテストの状況から、公平性・透明性を確保し運営していると考えている。

【質　問】採点を行う事業者が大量の個人情報を安全に管理できる根拠を明確にするため、都教育委員会に個人情報保護をしっかりと求めるべき。

【教育長】改めて、都教育委員会に確認していく。

【質　問】障がいのある生徒への対応は。

【教育長】都教育委員会では、受験方法や受験時間などについて、特別な措置の申請が可能としている。

※以上のほか、教育現場における私費負担、浸水地域における考え方について質問があった